



実り多き2学期を振り返って

園長 吉羽 優子

ついこの間まで、半袖で過ごせるような季節外れの気候でしたが、この頃は小春日和の日もあれば真冬のような寒い日を繰り返しています。今年も残すところ、あと1か月となりました。

2学期は、運動会やこどもの森コンサートなど、園生活の様子を保護者の方にたくさんご覧いただきました。先日の5歳児のこどもの森コンサートでは、心地よい緊張感の中、学年のみんなで心を込めて歌ったり、楽器のアンサンブルを奏でたりすることを楽しみました。子どもたちからは「楽しかった!」「アンコールをもらってうれしかった!!」と達成感や充実感が表情や言動からあふれていました。保護者の方の感想も一部紹介します。

- コンサートが終わってからも「終わっちゃったなー」と余韻に浸る様子でした。
- 歌詞の意味もしっかり分かって歌っていることが伝わってきてとても素敵でした。
- 本当に一生懸命で、楽器の演奏もそれぞれに自信をもって演奏しているのがよく伝わりました。
- 子どもたちの音を合わせることに、気持ちをのせることに、協力することなど様々な経験をさせていただきました。「アンコール」をもらえた喜びは一生忘れないと思います。

実は、数日前に柳町小学校の1年生の音楽会の練習を見学させていただいていました。昨年の年長さんで顔見知りの1年生が立派な態度で歌や合奏に取り組んでいる姿を見て、年長の子どもたちにとって刺激となったようです。12月5日(木)は4歳児の音楽コンサートです。運動会以降、年長さんにソーラン節や昆虫太極拳を教してもらって繰り返し遊んでいる年少の子どもたちです。きっと、年長さんの頑張りを見て、伸びやかに歌ったり、みんなで気持ちを合わせて合奏したりすることでしょう。学びは確実に伝承していくのです。このような教育活動をご覧になり、1年間の本園の教育や園運営に関して保護者の皆様にはアンケート評価をお願いしたいと思います。12月5日(木)にC4th Home&Schoolで配信いたします。次年度の教育活動の改善につなげてまいりますので、全員の回答へのご理解、ご協力をお願いいたします。

今年も本園の保育・教育へのご理解・ご協力をいただきありがとうございました。年末年始は、ご家族・ご親戚でゆっくりお過ごしください。



【5歳児が育てたサツマイモ】